

平成29年度

宗谷シーニックバイウェイ 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ 報告年月日: 2017/3/31

	ルート(エリア)運営活動計画活動内容(H27~)	H29				活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数		
景観	①宗谷らしい景観や環境が体感できるポイントの創出と磨き上げ	-	-	-	-		
	②地場産業との連携による景観・環境の保全						
	③景観を美しくみせ、環境を守る清掃活動	クリーンキャンペーン りしり	利尻建設協会・運輸協会利尻トラック部会 【協力協賛】利尻町・利尻町観光協会・利尻島ロータリークラブ・稚内建設管理部利尻出張所	H29.5.26	約60名		
	④景観や環境を保全するルールづくり						
	⑤フェリー乗り場での泥落とし等外来種混入防止と駆除活動						
	③おもてなしを演出する春・夏・秋の季節に応じた植栽活動	-	-	-	-		
	④アイスクャンドルやスノーキャンドルによる冬の色彩りの演出	-	-	-	-		
	⑤流木を活用したプランターづくり						
	景観・環境に関わる活動 方針①宗谷らしい自然景観や環境の保全と活用へ	-	-	-	-		
	情報・観光に関わる活動 方針③地域の問題をみんなで解決するシーニックバイウェイの連携強化へ						
景観・環境に関わる活動 方針③次世代が安心して豊かな生活がおくれる地域づくりへ							

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ 報告年月日: 2017/3/31

	ルート(エリア)運営活動計画活動内容(H27~)	H29				活動状況資料番号	総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数		
環境	①住民と観光客が双方プラスになる宗谷エコレージなどのプログラムの推進						
		礼文島リボンプロジェクト	礼文島観光協会	通年	—		
		利尻山コマドリプロジェクト	利尻山登山道等維持管理連絡協議会	通年	—		
	景観・環境に関わる活動 方針①宗谷らしい自然景観や環境の保全と活用へ						
	②CO2を削減するシーニックの森等の植栽活動の推進						
	景観・環境に関わる活動 方針①宗谷らしい自然景観や環境の保全と活用へ						
		—	—	—	—		
	①宗谷の素晴らしさに対する認識向上及び啓発のための勉強会の開催						
	②地域の将来を担う子供たちへの教育活動						
③地域コミュニケーション形成のため、ボランティアの育成							
情報	①観光案内所及び情報ボランティア等コミュニケーションによる情報提供	—	—	—	—		
	情報・観光に関わる活動 方針③地域の問題をみんなで解決するシーニックバイウェイの連携強化へ						
	⑤宗谷らしいシンボリックなデザインの提案						
	④ルート及び情報発信場所における看板等の設置						
	②既存ツール(ネットやSNS)及び紙媒体(ポスター等)を活用した情報発信の充実						
	情報・観光に関わる活動 方針③地域の問題をみんなで解決するシーニックバイウェイの連携強化へ	—	—	—	—		
	③オンリーワンな情報発信内容・方法の提案						

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告年月日:2017/3/31
--------------------	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画活動内容(H27~)	H29					活動状況資料番号	総括
	活動名	主催	活動実施日	参加人数			
①空港やフェリーターミナルなどの宗谷の玄関口におけるおもてなしの演出							
②宗谷らしさが体感できる参加型・体験型のメニューづくり	最北フラワーマラソン大会	最北フラワーマラソン大会実行委員会	H29.6.3	約●名			
	-	-	-	-			
④景観や環境が体感できるポイントの活用とルートづくり							
③物産等の地域限定商品の発掘及び供給システムづくり							
⑤フットパスやサイクリングなど新たなツーリズム創出	道北版スイス・モビリティ関連事業「TEPPEN-RIDE2017の実施」	きた北海道エコ・モビリティ推進連絡会議	H29.9.1~9.3	約20名	SY - 4		
	道北版スイス・モビリティ関連事業「利尻島での自転車・バスの周遊観光実験」	宗谷バス(株)	夏季	-	SY - 5		
	道北版スイス・モビリティ関連事業「利尻島一周サイクリングコース愛称募集」	利尻島観光推進協議会、利尻富士町・利尻町・利尻富士町観光協会・利尻町観光協会・宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議(共催)	H29.7.20~8.15日(募集期間) H29.8.27「第29回利尻島ふれあいサイクリング大会」での人気投票(一次審査) H29.8.28利尻島一周サイクリングコース愛称審査会(最終審査)	-	SY - 2		
	道北版スイス・モビリティ関連事業「夜行バスで行く1泊3日利尻島サイクルツアーの実施」	近畿日本ツーリスト北海道(旅行企画・実施)、一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター、宗谷シーニックバイウェイ、北海道エコ・モビリティ研究会、利尻富士町、利尻町(総合プロデュース)	H29.9.8~9.10	約10名	SY - 5		
観光							

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ 報告年月日: 2017/3/31

ルート(エリア)運営活動計画活動内容(H27~)	H29					活動状況資料番号	総括
	活動名	主催	活動実施日	参加人数			
	礼文島遺跡の観光活用に向けた意見交換会	宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議・北海道大学アイヌ・先住民研究センター	平成29年8月18日	約20名		SY - 3	
⑦外国人観光及び教育・体験旅行の誘致	広域観光周遊ルート・エコモビリティ事業への協力等	北海道運輸局・北海道観光振興機構等(事業主体)	H29.10.18~10.22(夏季)H30.3.2~3.6(冬季)	約5名ずつ誘致		SY - 6	
①分科会活動及び団体活動の情報共有・連絡のための静テムづくり	-	-	-	-			
②地域の課題を共有し解決策などを考える勉強会やシンポジウムの開催	-	-	-	-			
	-	-	-	-			
	-	-	-	-			
③地域の将来を担う子供たちへの教育活動を通じた地域づくり	-	-	-	-			
	2017 WAKKANAI みなとコンサート	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	H29.7.15	個人・団体あわせ12団体			
	かまくらで遊ぼう	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	H30.2.4	約●名			

宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：3ルート連携フォトコンテストの開催

- 【概要】大雪・富良野ルート、萌える天北オロロンルートとのルートを跨いだフォトコンテスト。今年度で4年目の開催。
- 【応募期間】平成29年2017年7月1日～9月15日
- 【主催】3ルート連携フォトコンテスト実行委員会（平成30年度から宗谷ルートに事務局移管）



平成29年度宗谷ルート賞
『夕焼けリフレクション』
(男性・30歳・札幌市)



平成29年度入選

3ルート持ち回りで過去の受賞作品のパネル展も実施

		
7月11日～18日：JR旭川駅	8月26日～27日：「最北端・食マルシェ」イベント会場	9月9日：「留萌自転車体験会」イベント会場（船場公園）

これまでの応募作品数

ルート名	H27		H28		H29	
	全応募 作品数	有効 作品数	全応募 作品数	有効 作品数	全応募 作品数	有効 作品数
宗谷シーニックバイウェイ	49	49	95	95	40	40
萌える天北オロロンルート	51	43	43	43	29	29
大雪・富良野ルート	49	48	69	69	23	23
対象外	9		6		0	
合計	149	140	213	207	92	92

宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：利尻島一周サイクリングコース愛称募集

- 【概要】 利尻島一周をサイクリングロード適地として総称する愛称（利尻をイメージできるもの）を募集。利尻富士町利尻自転車道線（サイクリングコース）はその専用道路として位置付ける。
- 【日時】 平成29年7月20日（木）～平成29年8月15日（火）（募集期間）
平成29年8月27日（日）「第29回利尻島ふれあいサイクリング大会」での人気投票（一次審査）
平成29年8月28日（月）利尻島一周サイクリングコース愛称審査会（最終審査）
- 【場所】 利尻島
- 【主催】 利尻島観光推進協議会、利尻富士町・利尻町・利尻富士町観光協会・利尻町観光協会・宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議（共催）、北海道運輸局・稚内開発建設部・北海道宗谷総合振興局（後援）、ハートランドフェリー（株）・宗谷バス（株）（協賛）



利尻・彩くるロード
Rishiri Cycling Road～The Multi-colored Trail～

日本海に浮かぶ最果ての「利尻山」。見る角度・季節によって様々な表情を楽しめます。麓には美しい海岸線が続き、海の向こうには礼文島と360度パノラマが続き、彩豊かな自然美・絶景がサイクリスト魅了します。

宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：礼文島遺跡の観光活用に向けた意見交換会

- 【概要】 礼文島内にある「浜中2遺跡」が今後の観光資源としての活用可能性を探るため、現地での視察や発掘者からの説明、関係者による意見交換会を開催した。
- 【日時】 平成29年8月18日（金）10：40～16：00
- 【場所】 礼文浜中2遺跡
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議・北海道大学アイヌ・先住民研究センター、礼文町・礼文町教育委員会（後援）



宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：TEPPEN-RIDE 2017

- 【概要】 3日間連続で、旭川から稚内まで総距離約330kmを、自分の自転車で走り切るサイクルイベントを天塩川シーニックバイウェイと連携して実施した。
- 【応募期間】 平成29年9月1日～9月3日
- 【主催】 きた北海道エコ・モビリティ推進連絡会議
- 【ルート】 1日目／旭川駅→和寒町（塩狩峠）→剣淵町→士別市→名寄（泊）
2日目／名寄駅→美深町→音威子府村→中川町（泊）
3日目／中川町→幌延町→豊富町（抜海線）→稚内市→宗谷岬～完走祝賀会



宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：夜行バスで行く1泊3日利尻島サイクルツアーの実施

- 【概要】札幌市在住のサイクリストをターゲットに、利尻島の自転車観光を推進するために、「比較的安く」「土日」で楽しめるサイクルツアーを実施した。
- 【日時】平成29年9月8日（金）～9月10日（日）
- 【場所】利尻島
- 【主催】近畿日本ツーリスト北海道（旅行企画・実施）、一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター、宗谷シーニックバイウェイ、北海道エコ・モビリティ研究会、利尻富士町、利尻町（総合プロデュース）、宗谷バス株式会社、ハートランドフェリー株式会社（協力）



宗谷シーニックバイウェイ

SOYAScenic Byway

活動名：広域観光周遊ルート・エコモビリティ事業への協力等

- 【概要】平成28年度に認定となった「日本のてっぺん。きた北海道ルート」の各種取り組みや平成29年度に実施しているサイクリング・エコモビリティ事業について、台湾・香港からの旅行会社の受け入れなど、積極的な協力を行っている。
- 【日時】台湾・香港 旅行会社・招聘日程 平成29年10月18日（水）～10月22日（日）
台湾・香港・タイ・シンガポール・アメリカ
旅行会社・招聘日程 平成30年3月2日（金）～3月6日（火）
- 【場所】札幌～増毛～羽幌～稚内～利尻（夏季）／札幌～旭川～名寄～剣淵・士別・中川～稚内（冬季）
- 【事業主体】北海道運輸局・北海道観光振興機構 等

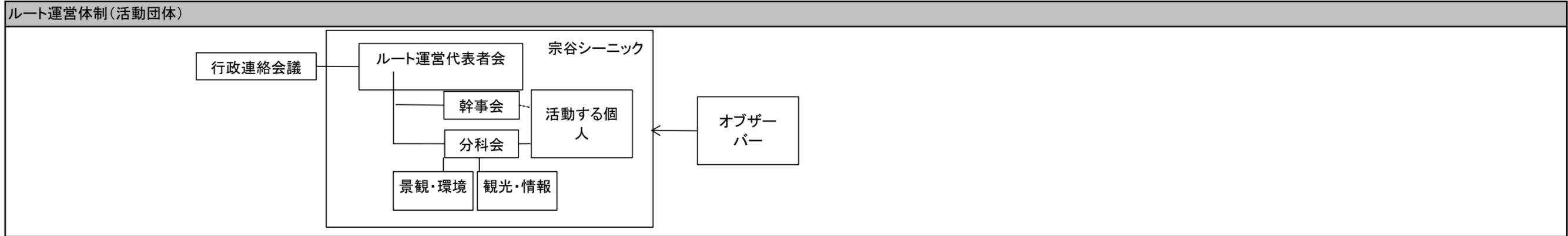
②上川北部・留萌・宗谷コース	
香港	近畿国際旅行香港 企画・営業担当 小林 敏子 氏
台湾	富友旅行社 商品造成担当 高 世軒 氏 運動生活Sports Life 編集 葉 奇典 氏
日程	行程
10/18 (水)	札幌---増毛(昼食・街歩き・果物狩り)---増毛～留萌サイクリング / 留萌泊
10/19 (木)	留萌(ラジオ出演・寿司握り体験)---小平(昼食)---小平～苫前サイクリング---羽幌炭鉱跡巡り / 羽幌泊
10/20 (金)	羽幌～初山別サイクリング---金毘羅神社---天塩(昼食)---抜海線サイクリング---こほねの家---富磯～宗谷岬サイクリング---宗谷岬 / 稚内泊
10/21 (土)	稚内---鷺泊---鷺泊～沓形サイクリング---仙法志御崎公園---仙法志～利尻島郷土資料館サイクリング---姫沼～鷺泊サイクリング / 鷺泊
10/22 (日)	鷺泊FT---稚内FT---稚内空港---新千歳空港---帰国



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:宗谷シーニックパイウェイ	報告者:宗谷シーニックパイウェイ代表 中場 直見	報告年月:2018/3/31
--------------------	--------------------------	----------------

活動団体
NPO法人映像コミュニティ・ムーブユー／猿払イトウの会／宗谷建設青年会／未来のくらしと宗谷路(ネットワーク)を考える会／利尻島を考える会／利尻富士町宿泊業組合／稚内観光協会青年部／稚内商工会議所／稚内青年会議所／稚内のみなとを考える女性ネットワーク／稚内ホテル旅館業組合／稚内みなとまちづくり懇談会／フラワーマスター稚内／稚内市歴史・まち研究会／稚内観光協会／豊富町観光協会／猿払村観光協会／利尻富士町観光協会／利尻町観光協会／礼文島観光協会／宗谷バス株式会社／ハートランドフェリー株式会社／NPO法人 クッチャロ湖エコワーカーズ／浜頓別町観光協会／浜頓別町商工会 (計25団体)



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議	4/24 代表者会議												広域観光周遊ルート・「きた北海道ルート」等の各施策と連動し、ルート内の地域資源の磨き上げを行っていく。
幹事会				7/11 代表事務局 長打合せ			10/10 三役会議						
道北版スイス・モビリティ関連事業				利尻島一周サイクリングコース愛称募集(募集開始)	利尻島一周サイクリングコース愛称募集(一次審査)／(最終審査)	夜行バスで行く1泊3日利尻島サイクルツアーの実施 TEPPEN-RIDE2017の実施							
その他					礼文島遺跡の観光活用に向けた意見交換会		広域観光周遊ルート・エコモビリティ事業への協力等		H29.12.12-14 丹羽氏視察 対応	H30.1.24-25 今泉氏視察 対応		広域観光周遊ルート・エコモビリティ事業への協力等	

ルート名称:宗谷シーニックパイウェイ	報告者:稚内開発建設部	報告年月:2018/3/31
--------------------	-------------	----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議の実施											●		

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ	報告者:稚内開発建設部	報告年月:2018/3/31
--------------------	-------------	----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	平成29年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観 宗谷の景観と環境を守り育てることで、他地域との差別化を図る	-	-	-	-	宗谷らしい景観を守り・育てることを目的に、活動の広域化・さらなる継続化を目指して地域への支援等を検討していきたい。	
環境	クリーンキャンペーン リシリ	H29.5.26	利尻建設協会・運輸協会利尻トラック部会【協力協賛】利尻町・利尻町観光協会・利尻島ロータリークラブ・稚内建設管理部利尻出張所	利尻町一円の沿道と自然公園等の清掃(ゴミ拾い)を行った。町内の美化に貢献し、数年続いている活動であるが、今後も継続して取り組む予定である。		
情報	宗谷に関する情報をつなぎ、あたたかいおもてなしを提供する					
	道北版スイス・モビリティ関連事業「TEPPEN-RIDE2017の実施」	H29.9.1～9.3	きた北海道エコ・モビリティ推進連絡会議	3日間連続で、旭川から稚内まで総距離約330kmを、自分の自転車で走り切るサイクルイベントを天塩川シーニックバイウェイと連携して実施した。		SY-4
	道北版スイス・モビリティ関連事業「利尻島での自転車・バスの周遊観光実験」	夏季	宗谷バス(株)	島内循環バスで自転車積込サービス(事前予約制)がスタートした。		
	道北版スイス・モビリティ関連事業「利尻島一周サイクリングコース愛称募集」	H29.7.20～8.15日(募集期間) H29.8.27「第29回利尻島ふれあいサイクリング大会」での人気投票(一次審査) H29.8.28利尻島一周サイクリングコース愛称審査会(最終審査)	利尻島観光推進協議会、利尻富士町・利尻町・利尻富士町観光協会・利尻町観光協会・宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議(共催)	利尻島一周をサイクリングロード適地として総称する愛称(利尻をイメージできるもの)を募集。利尻富士町利尻自転車道線(サイクリングコース)はその専用道路として位置付ける。		SY-2

ルート(エリア)運営活動計画方針		平成29年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
観光		道北版スイス・モビリティ関連事業 「夜行バスで行く1泊3日利尻島サイクルツアーの実施」	H29.9.8～9.10	近畿日本ツーリスト北海道(旅行企画・実施)、 一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター、 宗谷シーニックバイウェイ、北海道エコ・モビリティ研究会、 利尻富士町、利尻町(総合プロデュース)	札幌市在住のサイクリストをターゲットに、利尻島の自転車観光を推進するために、「比較的安く」「土日」で楽しめるサイクルツアーを実施した。		SY-5
		礼文島遺跡の観光活用に向けた意見交換会	平成29年8月18日	宗谷シーニックバイウェイルート運営代表者会議・ 北海道大学アイヌ・先住民研究センター	礼文島内にある「浜中2遺跡」が今後の観光資源としての活用可能性を探るため、現地での視察や発掘者からの説明、関係者による意見交換会を開催した。		SY-3
		広域観光周遊ルート・エコモビリティ事業への協力等	H29.10.18～10.22(夏季) H30.3.2～3.6(冬季)	北海道運輸局・北海道観光振興機構 等(事業主体)	平成28年度に認定となった「日本のてっぺん。きた北海道ルート」の各種取り組みや平成29年度に実施しているサイクリング・エコモビリティ事業について、台湾・香港からの旅行会社の受け入れなど、積極的な協力を行っている。		SY-6
		2017 WAKKANAI みなとコンサート	H29.7.15	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	北海道遺産にも指定されている歴史的建造物「北防波堤ドーム」の活用として、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内について活力をあたえることを目的に、住民主体の音楽会を開催した。		
		かまくらで遊ぼう	H30.2.4	稚内のみなとを考える女性ネットワーク	冬のイベントとして、大きなかまくらを作成し、かまくらを中心に冬の遊びを楽しむイベントを開催した。当日は、多くの親子連れが参加し、厳冬期の稚内を楽しんだ。		